

平成29年5月8日
九州電力株式会社『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月5日（金） 16 時 45 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 奄岐		
出力制御期間	平成29年5月6日（土） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	15時	
	出力制御必要量	1,160	
	制御設備量※	1,960	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予 想 需 給 状 況	エリア需要予想		12,200
	発電出力合計		13,360
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	7,500
		自然変動電源	5,860
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

以 上

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月6日（土） 16 時 15 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 奄岐		
出力制御期間	平成29年5月7日（日） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	14時	
	出力制御必要量	1,900	
	制御設備量※	4,470	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予 想 需 給 状 況	エリア需要予想		12,600
	発電出力合計		14,500
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	7,500
		自然変動電源	7,000
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月13日（土） 16 時 15 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 壱岐		
出力制御期間	平成29年5月14日（日） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	1,240	
	制御設備量※	3,480	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予想需給状況	エリア需要予想		13,600
	発電出力合計		14,840
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	7,500
		自然変動電源	7,340
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月16日（火） 16 時 36 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 奄岐		
出力制御期間	平成29年5月17日（水） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	550	
	制御設備量※	990	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予 想 需 給 状 況	エリア需要予想		14,700
	発電出力合計		15,250
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	8,250
		自然変動電源	7,000
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月17日（水） 16 時 16 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 奄岐		
出力制御期間	平成29年5月18日（木） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	1,090	
	制御設備量※	1,960	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予 想 需 給 状 況	エリア需要予想		14,300
	発電出力合計		15,390
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	8,250
		自然変動電源	7,140
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月18日（木） 16 時 25 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 壱岐		
出力制御期間	平成29年5月19日（金） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	790	
	制御設備量※	2,500	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予想需給状況	エリア需要予想		14,700
	発電出力合計		15,490
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	8,250
		自然変動電源	7,240
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月21日（日） 16 時 7 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 奄岐		
出力制御期間	平成29年5月22日（月） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	12時	
	出力制御必要量	140	
	制御設備量※	990	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予 想 需 給 状 況	エリア需要予想		15,700
	発電出力合計		15,840
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	9,000
		自然変動電源	6,840
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月25日（木） 16 時 8 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 壱岐		
出力制御期間	平成29年5月26日（金） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	12時	
	出力制御必要量	390	
	制御設備量※	980	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予想需給状況	エリア需要予想		15,800
	発電出力合計		16,190
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	9,000
		自然変動電源	7,190
		その他	—
その他	_____		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月26日（金） 16 時 12 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 奄岐		
出力制御期間	平成29年5月27日（土） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	14時	
	出力制御必要量	390	
	制御設備量※	980	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予 想 需 給 状 況	エリア需要予想		14,800
	発電出力合計		15,190
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	8,250
		自然変動電源	6,940
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]			
指 示 日 時	平成29年5月27日（土） 16 時 7 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 奄岐		
出力制御期間	平成29年5月28日（日） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	12時	
	出力制御必要量	690	
	制御設備量※	2,500	
最大余剰電力 発 生 時 点 の 予 想 需 給 状 況	エリア需要予想		14,600
	発電出力合計		15,290
	内 訳	水力	—
		火力 （内燃力機最低出力）	8,250
		自然変動電源	7,040
		その他	—
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値